

NICHIAS

超軽量・高強度の次世代フリーアクセスフロア

ニチアスデルタフロア[®]V

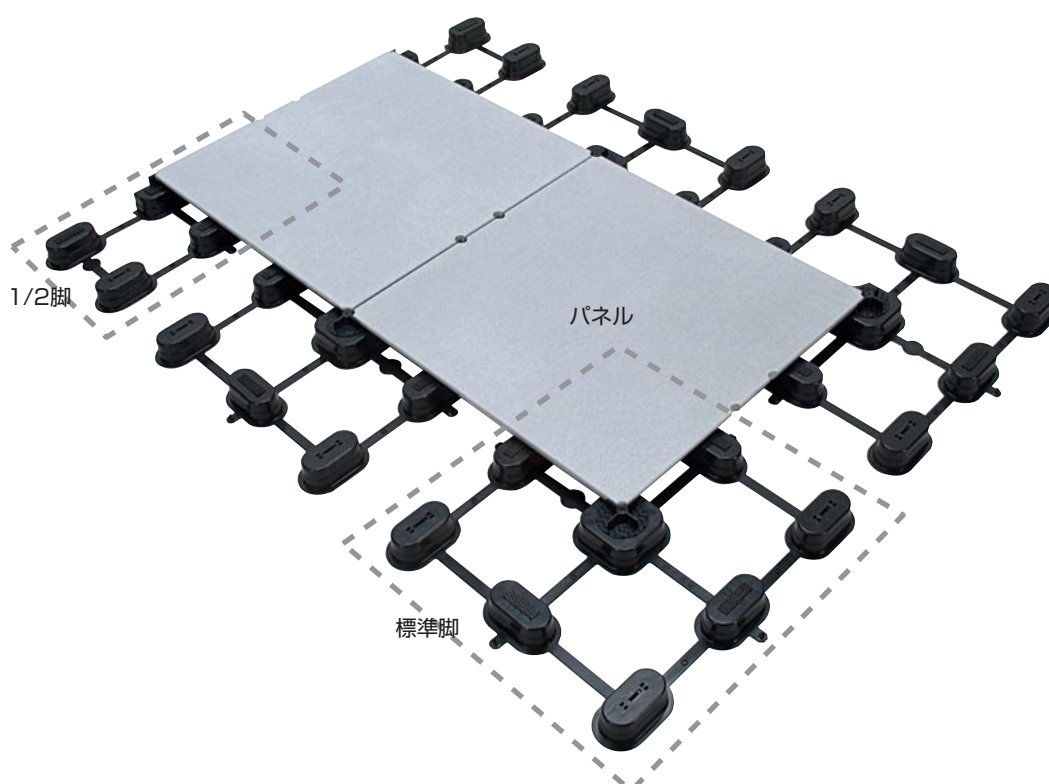


The image shows a wide, polished floor in a modern building. The floor is highly reflective, mirroring the light from a series of large windows at the top of the frame. The windows show a view of other buildings outside. The overall atmosphere is clean, bright, and minimalist.

「ニチアスデルタフロア[®] V」は、
新築フロアの歩行感を
リニューアルフロアでも実現しました。

お客さまの声から生まれた 超軽量フリーアクセスフロア。

高強度で寸法安定性抜群のけい酸カルシウム基材のパネルと
特殊な支持脚で構成されるニチアスデルタフロアV。
独自のけい酸カルシウム板製造のノウハウを最大限に活かした新構造で、
フリーアクセスフロアの可能性をさらに広げました。
お客さまの声から検討を重ね、ついに新次元のフロアが誕生。



「ニチアスデルタフロアV」の優れた性能

超軽量、 高硬度パネル

3000Nに適合する高強度をもちながら 21kg/m^2 と軽量で、ビル構造への負担も少ない超軽量、高硬度パネル。リニューアルに最適です。

豊富な 配線スペース

床高さ50mm（仕上り高さ57mm）と薄型で天井の低い場所も設置可能です。
さらに配線有効高さ36mmと大きな配線空間を実現しています。

圧巻の耐久性

ローリングロード試験2000N×1万回をクリア。

優れた歩行感

新築ビルのフロアと遜色のないナチュラルな歩行感。

簡易な施工法

支持脚を固定しない無接着工法のため、施工時間を大幅に短縮でき、週末のリニューアル工事に最適です。

ニチアスデルタフロア®Vの高性能で快適な特長。

1. けい酸カルシウムパネル

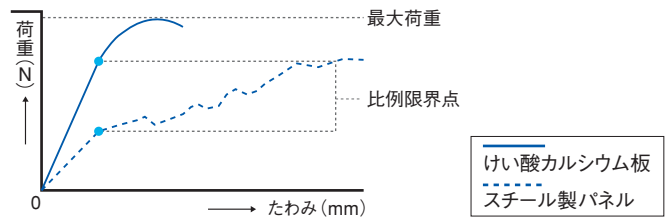


■寸法安定性と断熱性

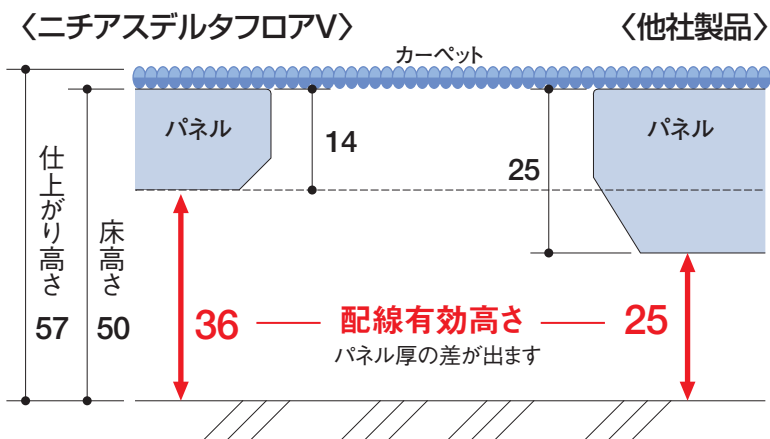
けい酸カルシウム板は熱膨張率が小さく、寸法安定性に優れています。

■比例限界点で証明される耐久性

残留変形が発生する比例限界点が高いため、通路部などでも安心してご使用いただけます。



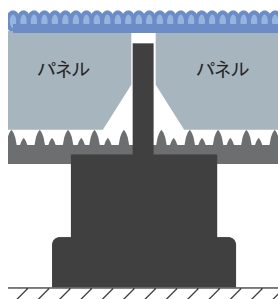
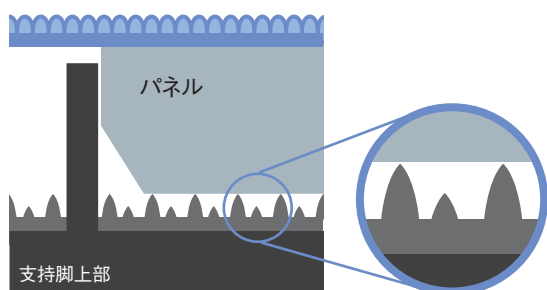
2. 優れた配線有効高さ



床高さ50mmに対して、配線有効高さ36mmを確保できます。パネルを専用の支持脚で支える方式のため、溝に配線ケーブルを収納する溝型パネルと異なり、床下スペースを有効に活用できます。

仕上がり高さ57mmで設置し、配線有効高さを他社パネルタイプの製品と比較した場合
(単位:mm)

3.がたつき音のない歩行感



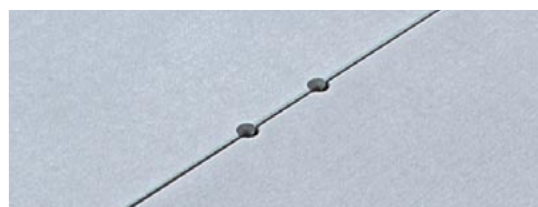
高さの異なる2種類の突起をもつ特殊ゴム（特許申請中）により、歩行時やパネル交換時のガタつき音や空洞音が少なく、ソフトで快適な歩行感を実現します。

4.無接着工法で施工も迅速



支持脚を固定しない無接着工法のため、施工が速くまた現状復帰の際の床スラブの補修を最小限にとどめることができます。新築はもちろん、週末などの短期間リニューアル工事にも最適です。

5.パネル基材の切り欠き構造



パネルを2枚組合せる事でφ16単線の取り出しが可能です。レイアウト変更・OA機器移設・増設の際、どこからでも配線取り出しが可能です。

6.環境に優しい再生材料を利用

■再生材料を利用…エコマーク認定取得

地球環境保全に貢献する製品として、「ニチアスデルタフロアV」のパネル原料に、火力発電所から排出されるフライアッシュ（石炭焼却灰）を有効活用しております。

フライアッシュ

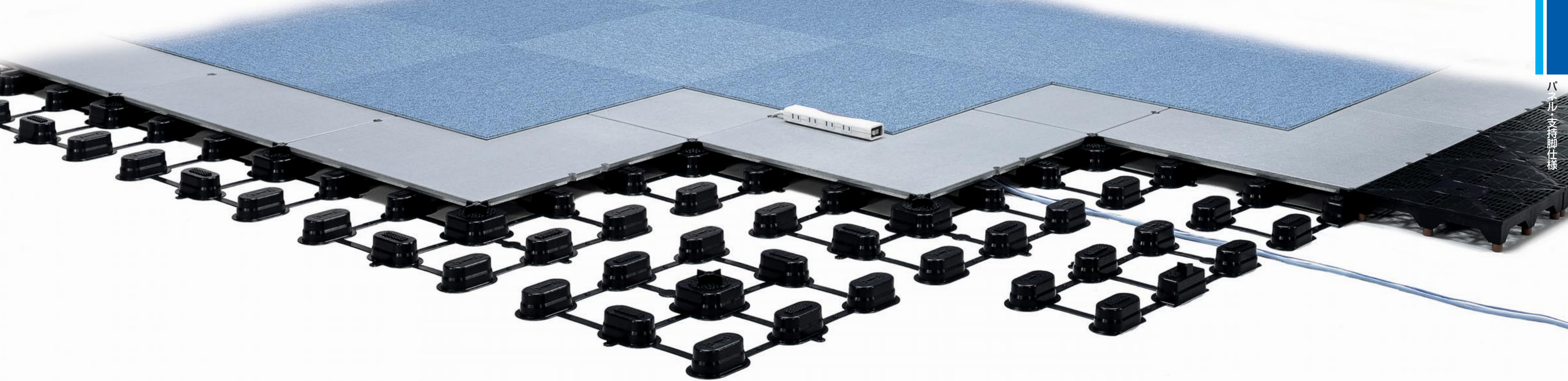


フロアパネル基材の55%にフライアッシュ・石膏の再生材料を使用。



■ホルムアルデヒド発散等級F☆☆☆☆相当品を使用

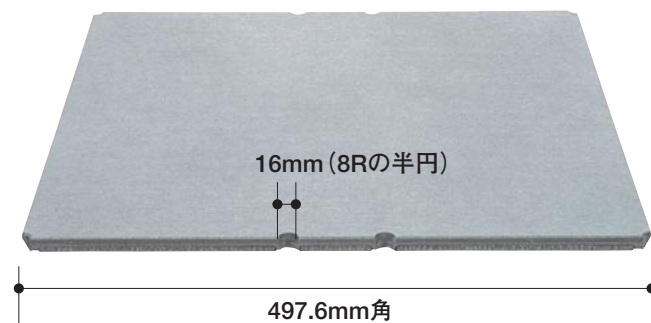
建築基準法施行令20条の7に定めるホルムアルデヒド発散建筑材料には該当しません。また、パネル、支柱、接着剤などの材料全てにおいて、ホルムアルデヒド発散等級F☆☆☆☆相当品を使用しております。



「ニチアステルタフロア®V」のパネル基材

基材裏面には補強鋼板を貼り、表面は防塵処理が施されています。

標準



オプション 情報コンセント専用



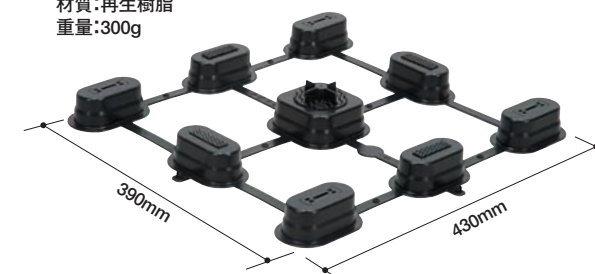
■標準コンセントボックス
TFB-93S
(株) 寺田電機製作所

2タイプの支持脚形状

支持脚は標準脚を基準にフロア端のボーダー部施工用に、1/2脚の2タイプをご用意しております。

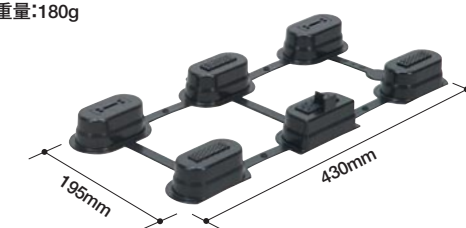
標準脚

材質:再生樹脂
重量:300g



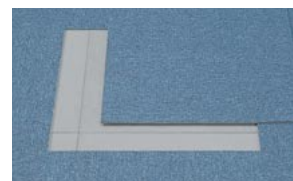
1/2脚 (ボーダー用)

材質:再生樹脂
重量:180g



バリエーション豊富な表面仕上げ材

置敷きタイプ



(パネルの目地などが浮き出る場合があります。)

タイルカーペット

置敷きタイプ

工場貼りタイプ

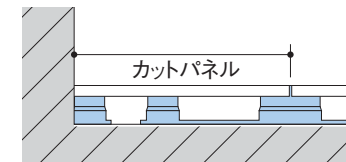
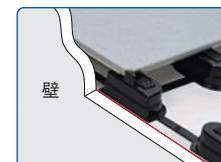


ボーダー部施工例 (単位:mm)

壁際は、専用の支持脚とボーダーパネルで無駄なく設置することが可能です。
設置面積に合わせて支持脚もパネルもカットできます。

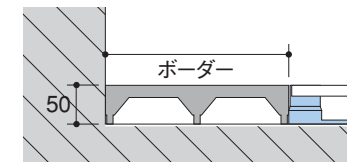
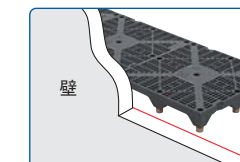
■パネルカットでボーダー施工

カットパネル



■機能的ボーダー処理

デルタボーダー50

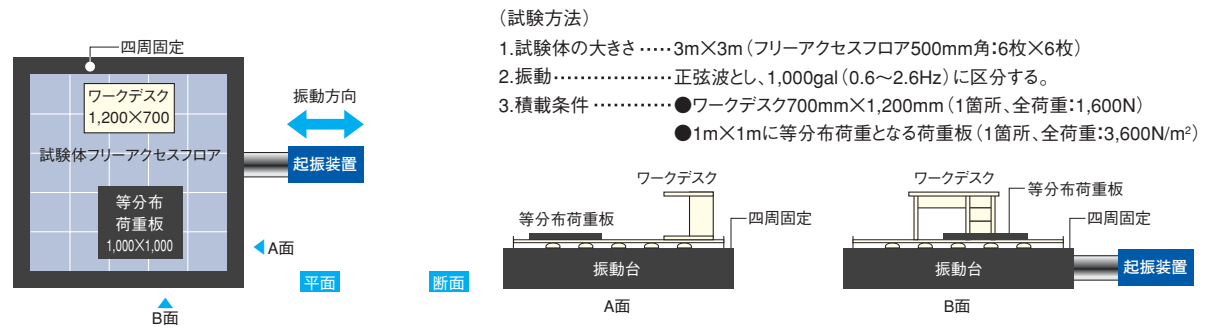


「ニチアスデルタフロア[®]V」の高い信頼性。

耐震テスト

(財) 建材試験センターで耐震テストを行いました。1Gの耐震テストでもガタつき、横ズレ、跳ね上がりのない安定した性能が確認されています。

振動台による耐震性能試験



漏洩電気抵抗試験 (JIS A 1450)

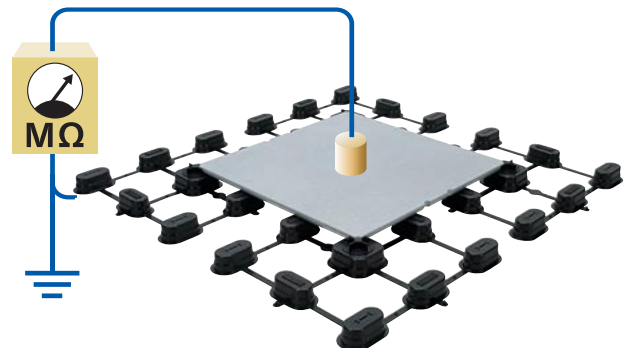
パネルからスラブへの500ボルト印加の電気抵抗を測定します。

静電気性能

パネル	漏洩抵抗 (Ω)
表面材なし	3.1~3.7×10 ⁹

実測値

※一般に10⁵~10¹⁰Ωが静電気障害の少ない範囲として推奨されています。

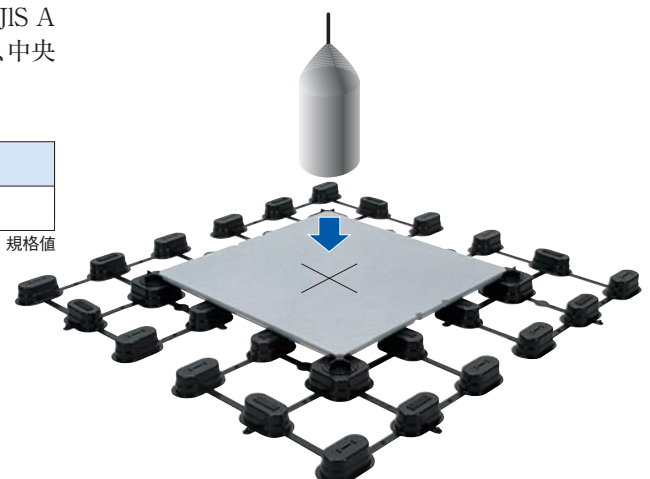


衝撃試験 (JIS A 1450)

パネルをφ80支持脚で4点支持させ、30kg砂袋(底面φ220 JIS A 1414)を所定の高さからパネルの中央に自由落下させた後、中央集中荷重試験を行います。

落下高さ (cm)	最大荷重 (N)	外観
50	6,000以上	損傷なし

規格値



集中荷重試験 (JIS A 1450)

パネルを支持脚で4点支持し、φ50荷重子を用いて荷重試験機にて荷重をかけます。

パネル集中荷重性能

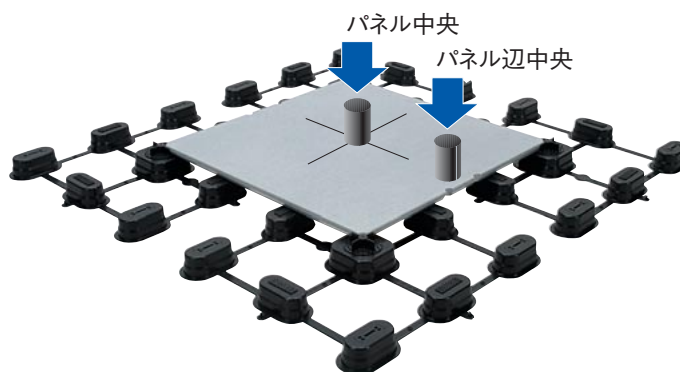
パネル中央	
最大荷重 (N)	3,000N時たわみ (mm)
6,000以上	4.0以下

パネル辺中央	
最大荷重 (N)	3,000N時たわみ (mm)
6,000以上	4.0以下

1N (ニュートン) = 0.102kg

規格値

※許容最大荷重は3000Nです。



ローリングロード試験 ➡ 集中荷重試験 (JIS A 1450準拠)

パネル中央部を、ウレタン被覆キャスターに実用荷重を負担させて走らせた後、中央集中荷重試験を行います。

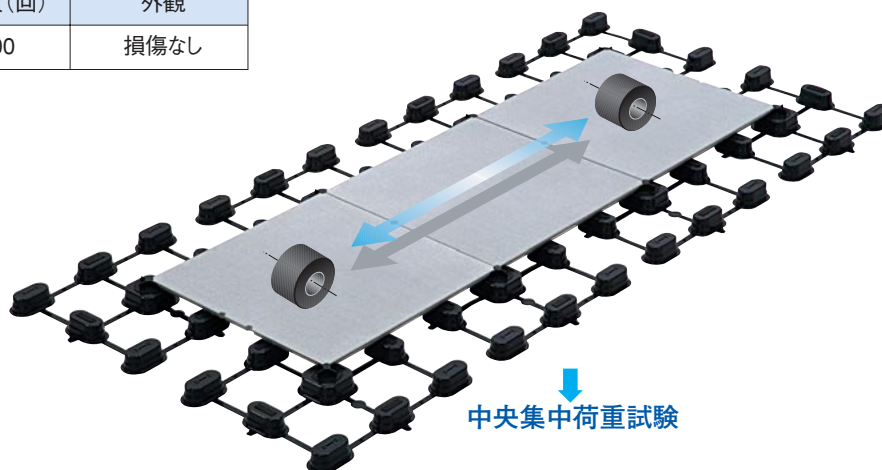
ローリングロード試験結果

荷重 (N)	走行回数 (回)	外観
2,000	10,000	損傷なし

パネル集中荷重性能

パネル中央	
最大荷重 (N)	
6,000以上	

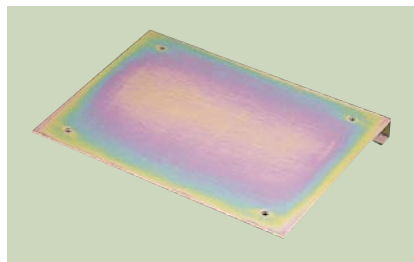
規格値



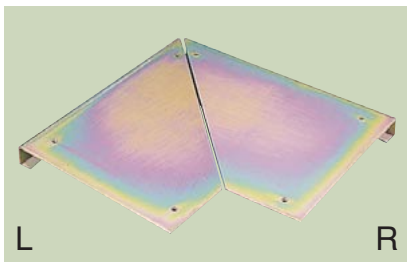
標準施工要領 現場条件に基づいて快適なオフィス

をトータルに実現します。

●スロープ



スロープ500
・材質:銅板
・寸法:499×320×40 (mm)
・重量:5.85 (kg)

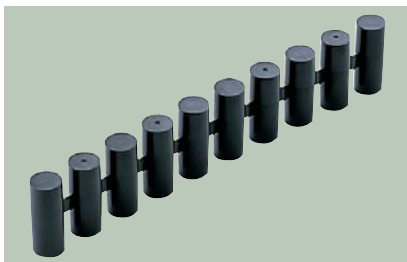


スロープLR40
・材質:銅板
・寸法:499×320×40 (mm)
・重量:7.8 (kg)

●ボーダー部

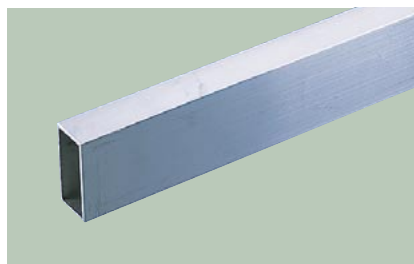


デルタボーダー50
・材質:樹脂
・寸法:250×250×50 (mm)
・重量:0.59 (kg)
*16枚/箱



ウメボーダー50
・材質:樹脂
・寸法:20×265.5×50 (mm)
・重量:0.05 (kg)
*240本/箱

●カマチ オプション

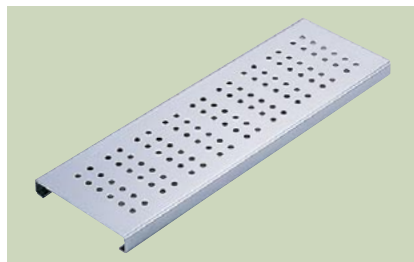


アルミ角パイプ50
・材質:アルミ
・寸法:50×25×2500 (mm)
・重量:1.82 (kg)



カマチ固定金具
・材質:銅板
・寸法:38×60×4.5 (mm)
・重量:0.075 (kg)
・固定ネジ:タッピングビス皿頭
φ4-12 1本/φ6-35 1本

●空調部 オプション



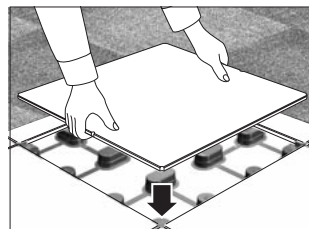
FFガラリ(開口率6.6%)
・材質:銅板
・寸法:165×499×20 (mm)
・重量:2.7 (kg)

●その他 オプション



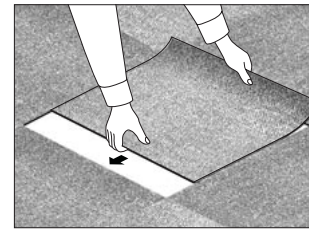
デルタ開閉器
・材質:銅板
・寸法:23×80×114 (mm)
・重量:0.14 (kg)

パネルの取り付け方法



STEP 1

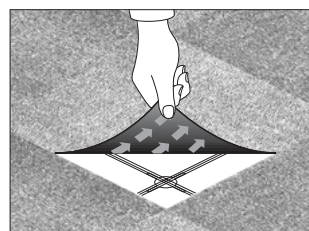
両手でパネルを持ってもとの位置、方向になるよう水平にしなが、まっすぐに降ろしてください。



STEP 2

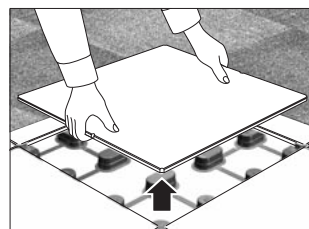
表面仕上げ材をもとの位置に戻してください。表面仕上げ材にも方向性がありますので、もとの配置となるように敷いてください。

パネルの取り外し方法



STEP 1

表面仕上げ材(タイルカーペットなど)の角を指先でつまみ上げて、開閉したいパネルにかかる4枚の表面仕上げ材を取り除いてください。

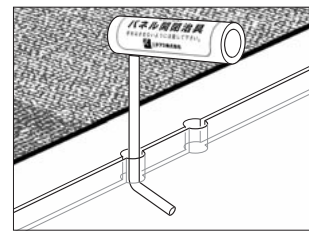


STEP 3

両手でパネルを持ってまっすぐ上に持ち上げてください。

※仕上げ材には方向性があるので戻す時の為に位置、方向を記録しておいてください。

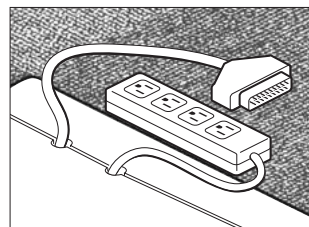
※戻す時のために位置、方向を記録しておいてください。



STEP 2

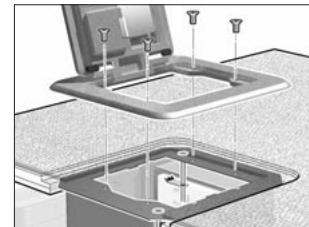
LD-20 (パネル開閉治具)を使用し、パネルの通線用切り欠き部分の穴に入れて、持ち上げてください。

配線取り出し方法



単線の引き出し

前記取り外し方法の要領にてパネルを開閉して、パネルの通線用切り欠き部分から引き出してください。



コンセントの取付け

開口部にコンセントを設置してください。

標準的なケーブルの太さ

コンセント類	約8.5mm
LANケーブル類	約6mm
TEL線	約4mm

※コンセントについては当社営業担当にご相談ください。
※コンセントを設置する場合は専用パネルが必要になりますので当社営業担当にご相談ください。

⚡ 禁止事項

●フリーアクセスフロア以外の用途に使用しないでください。●強度が低下しますので、パネルは表裏を逆さまに取り付けしないでください。●パネルや支柱の加工は強度が低下し、パネル破壊や脱落の恐れがありますので、独自の判断で加工しないでください。(必ずお問い合わせください。●フロアの上に許容集中荷重(3000N)以上の機器などを載せたり、移動しないでください。●気温が5℃以下、30℃以上の環境では使用しないでください。●表面仕上げ材を施工しない状態での一週間以上の放置、使用は避けてください。●パネルは、パネルリフターで保持したまま持ち運びしないでください。

⚠ 製品取り扱い上の注意事項

施工上の注意事項

●加工パネルを設置・移動する場合は、補強が必要ですので、必ずお問い合わせください。●カーペット裏面ゴムの可塑性とパネルに含まれるアルカリ水との反応により、異質が発生する場合があります。カーペット施工後は十分に換気を行ってください。●カーペット欄(ピールアップ型接着剤)の塗布量については、各接着剤メーカーの仕様(標準使用量)に従ってください。●パネルおよび副資材は、水が掛からない場所に保管してください。●パネル単体を破棄する際は一般産業廃棄物のガラスくず・コンクリート・陶磁器くずとして処理してください。

使用上の注意事項

●書棚などの重量物を設置する際フロアとの接触面積が小さい場合は、パネルに偏った荷重がかかり、変形や破損が生じる場合がありますので、接触面に銅板などを設置し、荷重を分散させてください。(設置時には衝撃を与えないよう静かに設置してください。●移動棚や大型回転機などの繰り返し荷重や振動のかかる機器を設置する場合は、スラブ上に架台を設置し、パネルと縁を切ってください。●転倒する可能性のある機器は、スラブまたは耐力がある壁に固定してパネルや支柱への固定はしないでください。●フロア上での重量物の落下や過大な衝撃は、パネルを破損、脱落させる恐れがあります。そのような恐れのある場所での使用の際は、その都度パネル異常の有無を確認し、必要に応じて新しいパネルに交換してください。●機器などの重量物を移動する際は、荷重のかかる部分を合板などで保護してください。●パネルは必要ととき以外取り外さないでください。やむを得ず取り外す場合はつまずきや落下事故などに注意してください。●清掃時には、配線機器などに水が掛からないようにしてください。

上記以外のことにつきましても、ご不明な点がございましたらお問い合わせください。



ニチアス株式会社

<http://www.nichias.co.jp/>

お問合せは最寄りの営業拠点までお願いします。

建材事業本部	TEL (03) 3433-7256
設計開発課	TEL (03) 3433-7207

札幌支店	TEL (011) 261-3506
仙台支店	TEL (022) 374-7141
東京営業部	TEL (03) 3438-9751
富山営業所	TEL (076) 424-2688
静岡支店	TEL (054) 283-7322
名古屋営業部	TEL (052) 611-9217
大阪営業部	TEL (06) 6252-1301
岡山支店	TEL (086) 424-8011
広島支店	TEL (082) 506-2202
高松事務所	TEL (087) 865-8019
松山事務所	TEL (089) 924-9833
北九州支店	TEL (093) 621-8820
九州営業部	TEL (092) 739-3636
鹿児島営業所	TEL (099) 257-8769

本製品以外を扱う支店・営業所

苫小牧営業所	TEL (0144) 38-7550
福島営業所	TEL (0246) 38-6173
日立営業所	TEL (0294) 22-4321
鹿島支店	TEL (0479) 46-1313
前橋営業所	TEL (027) 224-3809
大宮営業所	TEL (048) 658-2112
千葉支店	TEL (0436) 21-6341
横浜支店	TEL (045) 508-2531
新潟営業所	TEL (025) 247-7710
若狹支店	TEL (0770) 24-2474
山梨営業所	TEL (055) 260-6780
浜松営業所	TEL (053) 442-1457
豊田支店	TEL (0565) 28-0519
四日市支店	TEL (059) 347-6230
京滋支店	TEL (0749) 26-0618
堺営業所	TEL (072) 225-5801
姫路支店	TEL (0792) 89-3241
宇部営業所	TEL (0836) 21-0111
徳山支店	TEL (0834) 31-4411
四国営業所	TEL (0897) 34-6111
長崎支店	TEL (095) 801-8722
大分営業所	TEL (097) 551-0237
熊本支店	TEL (096) 292-4035

本 社 〒105-8555 東京都港区芝大門1-1-26

・工業製品事業本部	TEL (03) 3433-7200
海外営業部	TEL (03) 3433-7261
・高機能製品事業本部	TEL (03) 3433-7204

〒105-0011 東京都港区芝公園1-3-1

・自動車部品事業本部	TEL (03) 3433-7240
海外営業課	TEL (03) 3433-7247

〒105-0012 東京都港区芝大門1-10-11

・建材事業本部	TEL (03) 3433-7256
設計開発課	TEL (03) 3433-7207
・工事業本部	TEL (03) 3433-7201
プラント営業部	TEL (03) 3433-7825

研 究 所

・浜松 ・鶴見

工 場

・鶴見 ・王寺 ・羽島 ・袋井 ・結城

海外拠点

・インドネシア ・マレーシア ・シンガポール ・タイ
・ベトナム ・中国 ・インド ・カタール ・チェコ

⚠ カタログに関する注意事項

本カタログを参照する場合、以下の点に注意してください。

1. このカタログに記載している用途以外には使用しないでください。
2. このカタログに記載している物性値は代表的なもので、規格値ではありません。
3. このカタログに記載した用途でも、実際のご使用にあたって条件の異なる場合があるため、ご使用の際は実条件での確認試験を実施してください。
4. このカタログに記載された内容は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
5. このカタログに記載されている情報について、複写、模倣、流用、転載などの著作権法によって保護されている権利を侵害する行為は固くお断りします。

